



ガーデンフェスタ北海道2022通信

創刊号

発行日：令和3年11月15日

ガーデンフェスタ北海道2022通信【創刊号】をお届けいたします。

この通信は、皆さんにもガーデンフェスタ北海道2022について知っていただきたく、定期的に発行していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

令和4年6月25日から7月24日まで第39回全国都市緑化北海道フェア（ガーデンフェスタ北海道2022）が恵庭市（花の拠点はなふる）をメイン会場として開催されます。

全国都市緑化フェアは、昭和58年から開催されております、花と緑に関する国内最大級のイベントで、北海道では昭和61年に札幌市で開催されて以来、36年ぶり2回目の開催となります。こちらの表をご覧ください。近年開催された緑化フェアの開催地を整理した表になります。

開催年度	開催地	愛称	開催日程	期間
2022年度 (令和4年度)	北海道・恵庭市	ガーデンフェスタ北海道2022	R4.6.25-7.24	30日間
2021年度 (令和3年度)	熊本市	くまもと花とみどりの博覧会	R4.3.19-5.22	65日間
2020年度 (令和2年度)	広島県・広島市 他22市町	ひろしまはなのわ2020	R2.3.19~11.23	250日間
			メイン会場：3/19~5/24 67日間	
2019年度 (平成31年度)	長野県・松本市・ 大田市・塩尻市・ 安曇野市	信州花フェスタ2019 ～北アルプスの贈りもの～	H31.4.25~6.16	53日間
2018年度 (平成30年度)	山口県・山口市	山口ゆめ花博	H30.9.14~11.4	52日間
2017年度 (平成29年度)	八王子市	みどりの丘の花絵巻 はちおうじ2017	H29.9.16~10.15	30日間

こちらの表をご覧ください。近年開催された緑化フェアの開催地を整理した表になります。

こちらの表をご覧ください。近年開催された緑化フェアの開催地を整理した表になります。

近年はもちろん、ほとんどの開催地はどこも政令指定都市や大きな市がメイン会場になっています。松本市で20万人を超える人口があります。恵庭市の人口は約7万人です。

ある程度人口規模の大きな市で開催されるのが通例でしたが、恵庭市のような人口規模の市町村がメイン会場になるのは異例なことということがお分かりいただけるかと思えます。



第33回横浜フェア
里山ガーデン（公園予定地） みなとガーデン（街中）

第35回山口フェア
県営きらら博記念公園

第36回信州フェア
県営松本平広域公園

次回は、「緑化フェア」ってどんなことをするの？をテーマに取り上げていきたいと思えます。最後までお読みいただき、ありがとうございました。

開催の詳細情報、イベント情報は公式WEBサイトで!

「ガーデンフェスタ北海道2022」公式サイト

ガーデンフェスタ北海道



<https://garden-festa2022.jp/>



SNS
フォロー
お願いします!

※GoogleChromeでの閲覧を推奨します。